



議員 藤 佐  
質 一

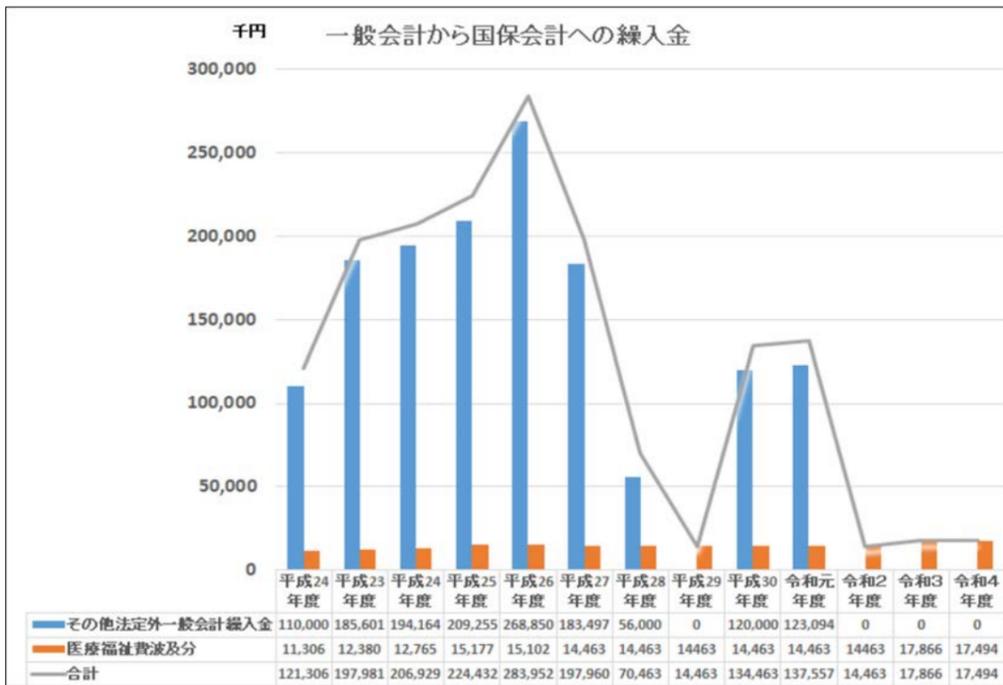
### 国民健康保険税

## 18歳までの子どもの均等割は無くせる

かすみがうら市は令和4年度から国民健康保険税を『所得割』（8・5％）と『均等割』（4万6千円）の2方式にしました。18歳までの子どもの均等割については市独自で半額にしました。

佐藤議員は「18歳までの子ども均等割をゼロにするには900万円程度あればできる。国民健康保険支準備基金も3億9千5百万円ある」と述べ、子どものいる世帯の国保税の引き下げを求めました

本市では、18歳まで 万円程度あれば可能だと子どもの均等割をゼロ していました。また、厚生労働省は、子どもの医療費を自治体が独自に無償などした場合に、国が国庫負担金を減額する仕組み（ペナルティ）を廃止するとしています。その減額廃止の影響分は250万円と市民部長が答えていました。



佐藤議員は「差引約900万円あれば、7000人の子どもたちが救われる」と述べ、「国民健康保険支準備基金も3億9千5百万円ある」と指摘し、「市長の決断次第だ」と答弁を求めました。

市長は「基金は、すぐに枯渇するような計算が出てくるので、(支準備基金に) 積立てをした経緯があります。ペナルティー分も、広く子どもたちの支援に充てていきたい」と答弁しました。

### 近隣市で一番高い均等割額

自治体名	所得割 (医療分)	均等割 (医療分)
かすみがうら市	8.50%	46,000円
土浦市	9.62%	37,000円
石岡市	9.20%	44,000円
つくばみらい市	7.60%	35,200円
つくば市	9.59%	42,000円

「近隣市で当市の均等割が一番高い。国保で子どもを持つ世帯は少ないが、均等割が高いことは負担が厳しい状況にあるということだ。当市の国保税は改善すべきではないかと質しました。」

市長は「均等割の割合を変更すると、負担が増える方も出るので、検討する必要がある。一方、国保以外のお子さんの支援もしなければならぬので、全体を見ながら子育て支援をしていきたい」と答弁。国保制度に

ついて、認識の違いが露わになりました。

### 法定外の一般会計から国保会計への繰入とは？

国保税の急激な値上げが起りだした1980年代以後、多くの自治体が、国保税の高騰を抑え、自治体独自の国保税の減免などをおこなうため、一般会計から国保会計に国の基準(法定額)以上の公費を繰り入れる措置をとってきました。

本市では平成26年度は約2億7千万円投入して

### 小中義務教育学校における不登校児・生徒対策

## 市独自の教員を採用し、少人数学級を!

少子化の中で、2012年2月の第2次安倍政権誕生を機に急増したのが不登校。2012年に11万人台でしたが、2021年度は24万人台になりました。

佐藤議員は「この背景には、国連子どもの権利委員会が勧告する、過度な競争主義の強まりがある。学校をほっとできる場所と答えた子どもは48%に過ぎない」と指摘。 「不登校となった子どもの約7割が、学校を休んで心が安定したと回答している。一方で、子どもが不登校になることで、親の半

数が孤独感、孤立感があると答えて、学校以外で安心して人とつなげる居場所を求める声が8割を超える。学校に行けなくとも教育の機会を確保するための支援が必要だ。それが「ひたちの広場」だが、機能していないのではないかと質しました。

教育長は「今年度は、相談員を1名増やし5名体制で進めている」と答弁。また、送迎できない家庭には乗合タクシーを無料で活用できるとしています。

学校名	不登校児童・生徒数
霞ヶ浦南小	3名
霞ヶ浦北小	6名
下稻吉小	15名
下稻吉東小	22名
霞ヶ浦中	19名
下稻吉中	43名
千代田義務	9名
合計	117名



る魅力ある方を採用して欲しい」と述べた上で、「教員の負担軽減には少人数学級が効果的だ」と強調。市独自の教員を増やすよう求めました。

市長は「少人数学級が実現できるように努力する」と答弁しました。

佐藤議員は「相談員も現場を知

いました。

これに対し、政府は、法定外繰入を「解消」するべきだと主張し、2010年代から指導・圧力を強めてきました。この「繰入解消」を主導する「指導役」として、都道府県に役割を果たさせるのが、「国保の都道府県化」です。その結果、当市でも令和2年度から4年度まで法定外の繰入をし

ていません【グラフ参照】。

百条委員会

「要望書」取り下げ後の委員会の任務は？

将来、同種の事件の再発を防止するための策を審議

「旧筑波ハウスの跡地利用に関する署名要望書」に関わる久松公生議員の署名活動に関する疑念に関する調査特別委員会（百条委員会）は8月2日及び同月28日、10月2日の3回開催されました。8月2日今後の委員会開催計画

署名が取り下げられた中での委員会のあり方で議論

8月2日の委員会では、この中で岡崎勲議員は「百条委員会の調査権及び（要望署名が）取り下げられた中で、百条委員会を調査はできるのか」との意見が出されました。

矢口龍人委員長は「執行部と議会は別であり、（6月12日）既に百条委員会を設置したので、その後は別な問題であって、内容をさちつと精査して審査するのが委員会の役割だ」と述べました。同様な意見が石澤正弘議員からも出されましたが、委員長は「議員の疑念を晴らすことが目的だ」として議事を進めました。

議会議務局長は「取り下げた理由や書類の請求及び証人や参考人を呼ぶ等は弁護士と協議しながら進めたい」と述べた上で大川隆司弁護士を提案。全会一致で承認されました。



百条委員会で、意見を述べる佐藤議員（左側2人目）。その後ろが大川弁護士。正面の右端が矢口委員長＝2023年10月2日 かすみがうら庁舎

宮嶋市長 署名取り下げで署名の写し等関連資料の提出を拒否

8月28日の委員会で大川弁護士の紹介と執行部からの資料の提供がありました。審議の冒頭、大川弁護士から8月2日の議論（「問題の署名簿が取り下げられた後、この百条委員会を開く意味があるのか」）に関して発言がありました。大川氏は「取り下げても問題の署名簿に偽造があれば、私文書偽造という犯罪そのものは消えてなくなる。百条委員会の任務は、過去のことについてけじめをつけるということだけではなく、将来、同種のことの再発を防止するための策を審議する」という趣旨もある「署名簿原本が、提出した本人の方に返された状態で委員会は機能するの」と述べた。

大川隆司弁護士…1940年神奈川県横浜市生まれ。1964年、東京大学経済学部を卒業、翌年には司法試験に合格され、長野県や宮城県の入札契約適正化委員会委員の公務に従事していました。かという疑問ですが、問題ありません。百条委員会というのは、署名の原本を必要とすれば、今持っている人に提出を請求するということができます。この提出については、提出しなければ罰則の裏づけがありますから、提出請求には法的拘束力があります。必要となれば、委員会はその権限を發動することもできる」とアトバイスしました。佐藤議員は「執行部からは提出された署名の写しについて『個人に関する情報であり、氏名の記述により特定の個人を識別することができるもの（かすみがうら市情報公開条例第9条第1項2号）。また、公にすることにより特定の者に不利益を及ぼすおそれがある情報です。そのため公開できない』とあるが、百条委員会の強制力との関係をどう判断すればいいのか」尋ねました。大川氏は「署名の写しが公開できない理由として、市長公室が情報公開

執行部との議論が平行線で終始したため委員長は、要望書代表の田代和正氏に署名の提出を求めると同時に市に対して引き続き提出を要請することにしました。10月2日の委員会で、要望書代表の田代和正氏から「私から取り下げて市から返還されている。私が代表として集めた市への『要望書』という文書であり任意で協力してくれた市民の個人情報に関する資料だ」として提出を拒否しました。一方、市側は「承諾を得られた方のみの情報を提供したい」と提案があり、委員会は了承しました。田代代表には弁護士の見解を示し、再度署名の提出を要請しました。

大川隆司弁護士は「取り下げられた要望書面ですので、市としては、そもそも要望がない状況に戻っているということですので、提出はできない」と拒否しました。宮嶋市長は「取り下げられた要望書面ですので、市としては、そもそも要望がない状況に戻っているということですので、提出はできない」と拒否しました。



かすみがうら市が昨年、購入した旧筑波ハウス社宅跡地＝7月8日撮影

# 東海第2原発は廃炉を！

## 共産党茨城県委員会が省庁交渉

日本共産党茨城県委員会（上野 高志委員長）と江尻かな県議と地方議員らは8月18日、2024年度政府の施策及び予算編成に

原子力・エネルギーに ついては、日本原子力発電所（茨城県東海村）の廃炉を西村康稔経済産業相宛てに行いました。

原電は来年9月完了をめざし、再稼働のための工事を進めています。



塩川鉄也衆院議員（中央）らと政府交渉する日本共産党茨城県委員会と江尻かな県議と地方議員団＝衆院議員第2会館内 2023年8月18日

高橋誠一郎氏（衆院茨城1区予定候補）は、原

鈴木康子・北茨城市議

江尻県議は、県議会で

以後午後後の教室では、

百条委員会が設置

それが自筆で署名する大

資源エネルギー庁の担当者、「地元の理解を得た上で再稼働を進めていく」と改めて原発推進の姿勢を表明。海洋放出をめぐっては、「福島第一原発の廃炉を着実に進めるためには放出が必要だ」と開き直りました。

文科省は、「現場の実態を把握しながら、課題など解決していけるように方策を考えたい」と答えました。

男子は毎日のように両の手でわらの細縄をない、できた縄の長さを記録し続けた。その長さが敵国アメリカやイギリスまで1日も早く到達することを必死に願いながら。そうすると時のルーズベルトやチャーチルの首に巻き付き、絞め殺すことが出来るのだと、これが戦時下学校の教えだった。恐ろしいことである。

心すべきは、国家とは一たび一党一派に偏すると弱い民には何を「しかけ」てくるかわからないものだ。上稲吉（N・K）

署名簿を取り下げても署名の偽造は消えないいま、かすみがうら市

### 教員の待遇改善を求める

文部科学省には、教員に給与の4%を一律支給し、残業代を払わないという給特法の改正や少人数学級推進、スクールカウンセラーの増員など、教員の労働環境整備と子どもたちの教育環境充実を求めました。

昭和20年の今頃、米軍機B29の空襲は日々激化し、南九州の山里でも戦々恐々の明け暮れ、私は国民学校初等科4年生3学期、担任は女学校を出たて小柄でやさしい女の先生でした。いまでも先生のお顔が憶はれる。

議会では「署名偽造に関わる百条委員会」が開かれていた。発端は、佐藤議員の「緊急質問」に宮嶋市長の答弁に、久松議員が関与しているという疑念をかけられ、「それを解明するために設置された」と報道されている。しかし、その後、要望書代表者から「署名の取り下げ」されたと聞く。

誰に見られてもOKという事で署名している。私が署名する場合は、それが自筆で署名する大

### 読者の広場

## 佐藤心みの議会報告会のお知らせ

2023年10月28日(土)午後2時～  
会場：働く女性の家  
☎ 029 (831) 2234

9月議会のご報告をします。お誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。

『百年と希望』の上映も行います。